



産業技術総合研究所技術普及講演会

産業技術総合研究所は、常勤研究員約2,300名を擁する我が国最大級の研究機関であり、北海道から九州まで全国9箇所に研究拠点を置き、ライフサイエンスから地質、計測・標準にいたる広範な技術分野で研究開発を展開しています。

全国9つの研究拠点の一つである中部センターでは、セラミックス・金属を主とした無機系材料関連の研究、環境に資する技術等分野の研究を中心に、広範囲に渡る研究を行っております。これまで得られた研究成果の企業への技術移転に力を注ぐと共に、東海・北陸地域における企業の技術開発の支援を従来にも増して積極的に進めていきたいと考えています。

この度、産業技術総合研究所中部センターと一般財団法人北陸産業活性化センターは、このような産総研の研究・技術シーズを広く普及するため、「産業技術総合研究所技術普及講演会」を企画致しました。この機会に産総研の研究を十分に理解していただき、御社の研究開発等に役立てていただけますよう考える次第です。

また、経済産業省の施策につきまして、中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局様よりご説明いただく予定です。

多くの皆様のご来聴をお待ちしております。

記

- ◇ 日 時：平成25年3月1日（金）13:30～17:00
- ◇ 場 所：とやま自遊館 3階 神通の間
所在地：富山市湊入船町9番1号（JR富山駅北口より徒歩7分）
- ◇ 主 催：独立行政法人 産業技術総合研究所 中部センター
一般財団法人 北陸産業活性化センター
- ◇ 後 援：北陸経済連合会
- ◇ 参加費：無 料
- ◇ 申 込 み：参加ご希望の方は、別紙の申込み用紙にご記入の上、2月22日（金）までにFAXまたはEメールでお申込み下さい。
■ 申込先：一般財団法人 北陸産業活性化センター
FAX：076-264-3900
E-mail：mail@hiac.or.jp

【お問い合わせ先】

独立行政法人 産業技術総合研究所(中部センター) 中部産学官連携センター

TEL：052-736-7063・7064

FAX：052-736-7403

E-mail：chubu-kouhou-ml@aist.go.jp

一般財団法人 北陸産業活性化センター

TEL：076-264-3001

FAX：076-264-3900

E-mail：mail@hiac.or.jp

産業技術総合研究所 技術普及講演会プログラム

開催日時：平成25年3月1日（金） 13:30～17:00

開催場所：とやま自遊館 （3階 神通の間）

開会	司会：一般財団法人 北陸産業活性化センター 中田哲治
13:30～13:45	(財)北陸産業活性化センター 概要説明 一般財団法人 北陸産業活性化センター 常務理事 北 伸弥
13:45～14:00	(独)産業技術総合研究所および同、中部センター 概要説明 (独)産業技術総合研究所 中部センター所長 鳥山 素弘
14:00～14:35	輸送機器の軽量化に資するマグネシウム合金の鋳造技術開発 (独)産業技術総合研究所 サステナブルマテリアル研究部門 凝固プロセス研究グループ 研究員 尾村 直紀 実用金属中最軽量であるマグネシウム合金は、その高い軽量化ポテンシャルのため自動車等の輸送機器への適用が進められています。しかし特性・信頼性やコストの問題からその実用化はまだ限定されています。本講演では、マグネシウム合金の高性能化・高信頼性化を目指したセミソリッドプロセス・電磁振動プロセスや低コスト化を目指した凍結鋳造プロセスなど、産総研サステナブルマテリアル研究部門にて現在研究開発を進めている鋳造技術について紹介します。
14:35～14:40	質疑応答
14:40～15:05	ナノカーボン材料を用いた高速蓄電デバイス「電気化学キャパシタ」 (独)産業技術総合研究所 エネルギー技術研究部門 エネルギー貯蔵材料グループ 主任研究員 曾根田 靖 近年、ハイブリッド自動車や電気自動車、電力における自然エネルギー利用などのニーズに応えるため、二次電池を中心とした大容量蓄電デバイスの開発が活発に進められています。一方で、モバイル機器内部での瞬発的な電流変化や風力発電等の時間変動の平準化に対しては、高速充放電が可能な電気化学キャパシタの利用が適しています。本講演では、電気化学キャパシタを高度化する種々のナノカーボン電極材料の開発状況について紹介します。
15:05～15:10	質疑応答
15:10～15:30	休憩
15:30～16:05	脳機能から地球環境まで／微生物オイルの古くて新しいはなし (独)産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門 生体物質工学研究グループ 横地 俊弘 ラビリンチュラ類海洋微生物（従属栄養藻類）やモルティエラ属糸状菌の高密度培養を中心に微生物オイルの生産の研究を紹介したい。微生物による有用物質生産としては、DHAなどの各種高度不飽和脂肪酸とその関連物質、アスタキサンチン類、スクアレンなどの生産のみならず、バイオマス利活用技術の一環として、BDFなどのバイオ燃料としての利用へも期待できる。
16:05～16:10	質疑応答
16:10～16:30	経済産業省 施策説明：平成25年度 経済産業省関連施策の概要について 中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局
16:30～16:35	質疑応答
16:35～16:40	閉会：閉会挨拶 (独)産業技術総合研究所 イノベーションコーディネータ 都築 明博
16:40～17:00	意見交換会：研究者および施策担当者との交流・意見交換会 中部経済産業局、産業技術総合研究所 他、発表者および参加者

産業技術総合研究所技術普及講演会

(平成25年3月1日 (金) 13:30~17:00)

参加申込書

(財)北陸産業活性化センター 行

FAX(076)264-3900

E-mail: mail@hiac.or.jp

会社・団体名			
所 属	氏 名	連 絡 先	

申込書にご記入いただきます個人情報につきましては取り扱いに注意すると共に、来場者の確認、講演会等のご案内以外の目的に使用いたしません。

とやま自遊館 3階 神通の間

富山県富山市湊入船町9番1号

(JR富山駅北口より徒歩7分)

駐車場は、「とやま自遊館駐車場(有料)」をご利用できます。なお、駐車場代は各自でご負担願います。

